

# くりは人づくり ものづくり教室



## 今の特集

### 幸田町少年少女発明クラブ

#### クラブ紹介

幸田町少年少女発明クラブは、「ものづくりは人づ

くり」の理念から、子どもへの「ものづくり教育」を目的として平成24年度に発足しました。町内の小学4年生から6年生48人のクラブ員からなり、ものづくりへの関心を高めるため、工

作や科学実験などの講座を企業の現役やOBの方、愛知工科大学の教授や学生の指導のもと、年10回程度の活動をおこなっています。



平成26年度開講式



#### 山本雄幸会長の話

発明クラブを立ち上げ3年目が過ぎました。3年目には立ち上げ当初4年生だったクラブ員がものづくりに触れ、成長し卒業していききました。当発明クラブから、チャレコン全国大会にて名誉ある賞を受賞する子どもが現れたことは、大変喜ばしいことであると同時に、発明クラブ活動が着実に子どもの「ものづくり」への関心を育んでいると実感しています。また、クラブ員をご指導いただける方を募集しています。興味のある方は企業立地課までご連絡ください。皆様のご理解とご協力をお願いします。

## 平成26年度カリキュラム一覧

- ① サル、リスなぜ登る  
・浮力・磁力の実験
- ② 不思議なペーパークラフトを作ろう!  
・錯視を利用した工作
- ③ マジックフライヤー  
・弾性エネルギーを利用した工作
- ④ 組木細工を作ろう!  
・組木パズルの工作
- ⑤ レゴロボットを動かそう I  
・ロボットの組み立て
- ⑥ レゴロボットを動かそう II  
・動作をプログラミング
- ⑦ あいち少年少女創意くふう展見学  
・県下からの出品作品を見学
- ⑧ オルゴールゴマを作ろう!  
・はんだごてを使用した電子工作
- ⑨ カチカチ振り子を作ろう  
・慣性の法則を利用した工作
- ⑩ LED発電で、電卓を動かそう  
・高輝度LEDを発電利用した電子工作



# 住民の **声** を聞く

パート **12**



# ものづ

## 子ども版



真剣に取り組む



全国大会競技風景

- 達成感が凄く良い
- ハンダ付けが面白かった
- 苦手なものがあつた
- これからやりたいこと
- アンブ作り
- 二足歩行ロボット
- 太陽光パネル
- 青色LEDの仕組み
- 保護者の声
- 普段とは違う経験をした
- 親子の会話が弾んだ
- 考える力を養えた
- 大学を身近に感じられた
- 参加したきっかけは
- ものづくりが好きで自分からすすんで
- 友達に参加するから
- 両親にすすめられて
- 参加した感想は
- 楽しかった
- 家ではできない事が出来た

クラブ員、保護者へのアンケート

2年連続の銀賞受賞  
 平成25年  
 日本弁理士会会長賞  
 平成26年  
 発明協会会長賞

### 議会だよりの感想

- 議員活動状況を興味を持って読んでいます
- 紙面はカラーできれいでできている
- 地域の情報や身近な事業などを掲載してほしい



カチカチ振り子を作ろう



レゴロボットを動かそう

本稿の編集にご協力いただきお礼申し上げます。  
 幸田町少年少女発明クラブの皆さんの益々のご活躍をお祈り申し上げます。